

第 37 回旭川西高東京同窓会まとめ

令和元年 6 月 28 日

実行委員会

1. 総会出席者目標と結果

目標 300 名に対して、296 名の会員の参加、来賓含め 303 名とほぼ予定通りとなりました。全員着席とした為、期毎の人数確定に苦勞をされた幹事の皆様に感謝申し上げます。

2. イベントの評価

西高通信には、“ありがとう平成！なつかしい上野でもう一度語らい、楽しもう”の

テーマに沿って 7 名の方に寄稿して頂き、招待した菊田先生や卯城先生にも記事をい

ただきました。リンケージアワードは、校外での活動ですが、第 29 回全日本 U23 ス

カッシュ選手権大会 3 位、JOC ジュニアオリンピックカップ 第 22 回全日本ジュニアスカッシュ

選手権大会（U17 部門）準優勝、全国ランキング（U19）6 位（2018 年 9 月 7 日現

在）の佐藤さんに贈呈しました。イベントとして、プロの指導による発声練習を行な

った後の校歌斉唱で盛り上がりました。

3. 反省点

- 1) 受付けスペース 受付けスペースに限りがあるので、テーブル配置に工夫が必要

であった。巾の狭いテーブルもあるようなので次回には改善を
したい。

2) 受付開始時間 11 時 30 分受付開始、12 時開会であったが、11 時頃から大
勢の会員が受付に来られる様子があった。控え室が用意されて
いて来賓にはゆっくり待てただけののだが、受付に比較し
て余裕のスペースであった。このスペースを有効に活用出来る
と良かった。

3) 会計 遅刻者・欠席者の扱いが不明確であった。受付締め切り後の
担当者を明確にして、特に遅刻者の参加費を会計に的確に伝達
する方法を徹底する必要があった。直接会場に入って自分の期
の幹事には渡したらしいが、名札をつけず、受付に残っていた
為、欠席者としてカウントして集計が混乱している様子が見ら
れた。会計担当者は、会場に入ることが出来なかった。
遅刻者の受付と会計を別会計として扱うなどの工夫が必要
であった。又、その為の事前打ち合わせが不十分であったと反
省している。次回以降考慮願います。

4) 案内係 全員着席としたことで、自分のテーブルを探す会員がいた。テ
ーブル配置図を大きく張り出すなど工夫が必要であった。各幹
事さんには、テーブル配置図を渡していたのだが、急遽、案内

係を選任し、入り口に配置し、迷っている会員を誘導したが、
事前の役割分担や準備が不足していた。

5) 来賓のリボン リボンのしわは、アイロンかけが出来ていたが、恩師や来賓の
数に合わせた確認が出来ていなかった。会長・旭川同窓会長・
旭川西高校長・招待恩師・恩師・来賓など、そろそろ新しくし
たほうが良い。

6) 募金箱 会場で2個、実行期で1個用意したが、会場で用意した箱には
募金箱の表示が無かった。事前に募金箱の表示をプリントして
テープで貼るなどする必要があった。

7) 領収証 来賓の中には、ご祝儀や参加費に対する領収証を求められる方
がいた。会計担当が用意してきてくれたのだが、活用がで
きなかった。会計担当との事前打合せが欠けていたようだ。

8) 忘れ物 控室に忘れ物のバックがあった。会場の担当者に委ねたが、管
理に問題がなかったか？

9) 飲み物の追加 予約時にビール250本、ワイン10本、焼酎5本を用意していま
したが、冷酒24本、ビール40本、ワイン1本、タンサン19本
などが追加となった。男山60本、ウイスキー10本持込もあった

が予想以上に冷酒のリクエストがあった。ビールは人数分必要だったかもしれない。

4. 決算

参加者 300 名、広告収入 15 件の前提予算に対して、会員 296 名、広告収入 18 件と来賓からのご祝儀もあり収入は概ね予定通りとなりました。会場費はお酒の追加をした為予算をオーバーしましたが、通信印刷代、恩師招待経費、雑費支出を軽減して、黒字決算が出来ました。別紙参照。

5. その他

引継ぎ資料の一部として、総会開催準備をする実行委員に向けて「総会開催マニュアル」を作成しました。すでに次の実行委員会に渡しましたので活用してください。

以上